#### 令和 4 年度 指定管理者年度総合評価表

(令和4年4月~令和5年3月実施分)

**作 成 日** 令和5年5月22日

#### ■指定管理者概要

施 設 名	八戸公園 (こどもの国・八戸植物公園)							
所 在 地	八戸市大字十日市字天摩 33-2							
施設概要	設置目的 八戸公園は、子供から大人まで楽しく過ごせる場として、また、災害時の広域避難 地や都市緑化推進の情報発信基地としての役割など、市民の生活環境への関心や余暇増大等に 伴う多様なニーズに対応した、八戸圏域を代表する屋外レクリエーション施設の核として設置 したものである。 施設内容 ○こどもの国・・・入口広場ゾーン、芝生広場ゾーン、展望ゾーン、遊園地ゾーン、わんぱくゾーン、動物ゾーン、サクラの杜ゾーン、駐車場ゾーン ○八戸植物公園・・・緑化植物園ゾーン							
指定管理者	名       称       三八五流通株式会社         代表者       代表取締役       泉山       元         所在地       八戸市大字長苗代字上中坪 35 – 1							
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日							
	<ul><li>管理業務の範囲</li><li>1 施設の利用に関する業務</li><li>2 公園施設、設備等の維持管理に関する業務</li><li>3 その他市長が必要と認める業務</li></ul>							
市 所 管 課 (問合せ先)	都市整備部       公園緑地課       管理緑化グループ         電話       0178-43-9141 (直通)         E-mail       koen@city. hachinohe. aomori. jp							

#### ■指定管理者による自己評価

令和4年度は、八戸公園指定管理者として第4期4年目、通算17年目の管理運営業務を実施した。

- 1 施設利用者数増加のための諸施策を試みた結果、以下のとおりとなった。
  - ・新型コロナウイルス感染症対策を取りながらの運営であったが、規制緩和などの状況から こどもの国の利用者数をコロナ禍前の状況に回復させることができた。
  - ・屋内施設であるこども館は、感染防止対策として予約制とし、人数制限を実施した。
  - ・広報はちのへ、地元新聞社等のマスメディア及び SNS を活用した情報発信を積極的に実施し、コロナ禍前に並ぶ来園者数を記録した。

## 評価

- 2 緑化推進の情報発信基地としての役割を果たすため、緑化推進業務を予定どおり実施しつ 、以下の感染症対策を取った。
  - ・屋内での開催となる園芸教室は、参加者数を制限した。
- 3 少子高齢化社会を迎えた市民の生活環境の変化と多様なニーズに対応した屋外レクリエーション施設として、特に安全管理を重視して運営に努めた。
  - ・子どもから高齢者まで安心して楽しく過ごすことのできる憩いの場を目指して、以下のと おり対策を実施した。
    - ① カナール広場、噴水周辺を始めとしたインターロッキング修繕
    - ② ゴーカート場の安全対策として、令和5年3月に安全地帯の設置
    - ③ ベンチの修繕、再塗装
  - ・環境美化活動の一環として、公園外周道路の清掃活動を実施した。

# 今後の目標

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染症法の位置付けが5類に移行するなど、行動制限 も緩和されることに伴い、さらなる来場者数の増加が見込まれることから、これまで培ってき た経験やノウハウを生かし適切な指定管理業務を実施していく。

## ■市 (所管課) の総合評価

評価	<ul> <li>・広大な面積の総合公園であるが、清掃を細やかに行う等、環境美化に努めていた。</li> <li>・芝生やバラ等、公園内の植物管理が適切に行われていた。</li> <li>・公園施設の塗装等について、出来る限り自前で行い、経費削減に努めていた。</li> <li>・適切な社員教育により、公園の管理状況や接客が一定のレベルに保たれていた。</li> <li>・施設の維持管理が良好に行われていた。</li> <li>・自主事業を継続して実施し、利用者の満足度向上に努めていた。</li> <li>・八戸公園の目玉である遊園地ゾーンをはじめ、子どもから大人まで楽しめる屋外レクリエーション施設として、新型コロナウイルス感染防止対策に取り組み、適切な管理運営が行われていたと評価できる。</li> </ul>
指摘事項	特になし

[評価: ◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

## ■管理運営状況に係る個別評価

#### 1 管理状況

1管理状況						
指標	評価	評価に対する説明				
開館時間、休館日の運用	0	業務基準書に示された開園時間や休園日が遵守されていた。				
法令の遵守	0	関係法令を遵守していた。				
適正な人員配置	0	人員及び資格	人員及び資格者を適正に配置していた。			
従事者の労働環境確保	0	労働関係法令	が遵守されていた。			
協働のまちづくりへの協力 ※募集時に提案していた場 合(選定時加点)	0	提案内容に基づく地域貢献活動が行われていた。				
		従事者の教育や研修が適切に行われていた。				
	0	実施月	内容	参加人数		
		4月	総合防災訓練	44名		
従事者の教育・研修		11 月	こども館防災訓練	28 名		
			作業事故防止安全講習会	28 名		
	]	2月	サクラ剪定講習会	20名		
		3月	協働のまちづくり出前講座 こどもの国遊具安全講習	27名 30名		
			- こともの国歴共久主講自	30 泊		
緊急事態への対応	0	事故、災害等の緊急事態への準備が十分できていた。				
文書の管理保存	0	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。				

報告書等の提出	0	事業計画、月例報告書及びその他報告等が適切に提出されていた。
利用料金の取扱い ※承認料金制の場合	0	市で示した基準どおりに利用料金を適切に徴収していた。
利用料金の減免 ※承認料金制の場合	0	市で示した基準どおりに減免が行われていた。
口座管理、経理の区分	0	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。
通帳、印鑑の管理	0	通帳と印鑑の管理が適切であった。
管理物件に対する損害 賠償、第三者への賠償	_	事例なし。
指定管理開始前における準 備		今期(令和元年度~5年度)において継続して指定管理者の指定を受けているため、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	_	今期(令和元年度~5年度)において継続して指定管理者の指定を受けているため、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出		届出の必要な事例なし。
施設の使用許可及び条件	0	施設使用許可が八戸市都市公園条例に基づき適切に行われていた。 (使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。)
施設、設備の保守管理	0	施設、設備の保守管理(点検や修繕等)が適切に行われていた。
備品の管理	0	備品の管理(点検や修理等)が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、 その他必要な管理業務	0	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

# 2 運営状況

~	理呂仏沈							
	指標	評価	評価に対する説明					
			の	新型コロナウイルス感染防止対策として実施されていた行動制限 の緩和に伴い、遊具利用料及び利用者数ともに大きく前年度を上回っ た。				
					遊具利用料	利用者数		
	遊戯施設利用状況	0		令和2年度	68, 518, 080 円	393, 731 人		
				令和3年度	56, 546, 900 円	435, 158 人		
				令和4年度	84,650,500 円	613,747 人		
				前年度比	28, 103, 600 円	178, 589 人		
				削平及比	149.6%	141.0%		

707 48 (000 707 18 70 18						
			新型コロナウイルス感染防止対策として実施されていた行動制限 の緩和に伴い、こどもの国及び八戸植物公園ともに入場者数が大きく			
		前	年度を上回った。			
				こどもの国入場者	八戸植物公園入場者	
その他利用状況	0		令和2年度	336, 303 人	22, 249 人	
			令和3年度	395, 753 人	23, 735 人	
			令和4年度	721,005 人	36, 162 人	
			公尔·库 LL	325, 252 人	12,427 人	
			前年度比	182.1%	152.3%	
		数	3年ぶりに八戸公園春まつりや縄文なべまつりなどの自主事業を多 対開催し、集客に努めた。 (主なもの)			
		(	開催期間	事業名	備考	
自主事業	0		4/29~5/5	八戸公園春まつり	来場者 99, 965 人	
			7/21~24	世界の昆虫展	来場者 651 人	
			10/9	縄文なべまつり	来場者 2,800 人	
			10/9~11/13	八戸公園四季写真展	展示作品:119点	
その他の取組(運営に関する工夫)	0	毎月、八戸公園周辺道路等のゴミ拾いを実施し、環境美化に努めた。				

## 3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明					
指定管理業務の収支状況	0	入は計画を達成し、対前年度比は、新型コロナウイルス対策とれたことによる来園者数の増加 項目 収支語 利 用 料 金 72,00 指 定 管 理 料 109,70 新型コロナウイルス対策支援補助金 電気・ガス価格高騰対策支援補助金 修 繕 料 繰 越 金	では 116%となった。主な要因とし して実施されていた外出制限が緩和 が挙げられる。 (単位:円) 十画 収支実績 前年度実績 00,000 84,707,148 56,546,900 46,000 109,746,000 109,746,000 0 0 8,439,000 0 649,000 0				
		人     件     費     117,6       維持管理経費     32,8       事業費・一般事務費     15,7       租     税     12,10       計     178,2       次年度修繕料繰越金③	46, 000       195, 102, 148       174, 731, 900         12, 000       114, 065, 707       112, 728, 205         41, 000       34, 708, 131       29, 389, 180         30, 000       15, 585, 181       15, 360, 177         06, 000       13, 164, 441       11, 816, 595         39, 000       177, 523, 460       169, 294, 157         0       97, 378       0         57, 000       17, 481, 310       5, 437, 743				

		収支は赤字であったが、季節の風物詩的なイベントとなっていたはち のへ公園春まつりや縄文なべまつりなどを3年ぶりに復活させたこ とは評価できる。
自主事業の収支状況	$\triangle$	収入 3,311,328 円 (計画 3,000,000 円) (内訳) 食堂・売店手数料、自動販売機手数料、出店業者出店料 等
		支出 4,186,425 円 (計画 3,000,000 円) (内訳)公園施設設置占用料、イベント出演者及び講師への謝礼、 手伝いのお礼、材料費、消耗品費、作業車、音響等

#### 4 運営に係る体制整備等の状況

4 運営に係る体制整備等の状	宮に係る体制整備等の状況				
指標	評価	評価に対する説明			
利用者満足度の把握		利用者アンケート調査及びその結果を活かす仕組みができていた。 ・令和4年8月13日(土)~15日(月)にアンケートを実施 配布枚数200枚、うち回答数85枚 ・アンケート結果によると、①管理状況、②職員の応対、③満足度等 について、いずれも回答者の70%以上がすごく良い、又は良いと回答しており高評価であった。また、園内で実施している新型コロナウイルス感染防止対策に対する感想についても調査するなど内容に工夫が見られた。			
施設概要(利用方法)の周知	0	施設概要や利用方法等を市ホームページやパンフレット等で周知し、また、Facebook を活用し、イベント情報等の情報発信を行った。			
苦情・要望等の受付体制	0	アンケートで要望等を受け付ける体制を取っていた。			
苦情・要望等への対応	0	苦情・要望等に適切に対応していた。 令和3年度実績 苦情3件、アンケート調査での要望2件 令和4年度実績 苦情1件、アンケート調査での要望0件			
個人情報の保護	0	個人情報保護の規程が整備され遵守されていた。(運用実績なし)			
情報公開	0	情報公開の規程が整備され遵守されていた。(運用実績なし)			
秘密保持義務	0	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。			
環境への配慮	0	省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。			
障がい者への配慮	0	障がい者に配慮した案内(必要に応じた誘導等)、窓口対応(差別的 取扱いの禁止等)等が適切に行われていた。			

#### ■他の事業評価実施状況

## 1 セルフモニタリング

## 実施状況

#### 自主点検状況

- ・遊具について、営業日は必ず始業時と終業時の点検が行われた。
- ・動物舎について、毎日、動物の健康状態や施設状況の点検が行われた。
- ・園内全体のパトロールが毎日行われた。

## 2 定期モニタリング

## 実施状況

# 定期報告状況

- ・遊具の利用料金収入及びこどもの国の入園者数について、毎週の報告を義務づけ、適切 に実施された。
- ・毎月の月例報告書、年1回の実績報告書及び収支報告書が提出され、内容も適切であった。

## 3 随時モニタリング

3	3 随時モニタリング								
		実施回数	実施日	実施者	実施内容				
			4月5日	担当	施設等状況確認				
			7月29日	担当	施設等状況確認				
			8月5日	担当	施設等状況確認				
			9月2日	担当	施設等状況確認				
	実地調査状況	10 回	10月14日	GL、担当	帳簿類及び施設の実地調査				
			11月28日	担当	施設等状況確認				
			12月1日	担当	施設等状況確認				
			1月5日	担当	施設等状況確認				
			2月10日	担当	施設等状況確認				
			3月17日	担当	施設等状況確認				
					実施結果				
経理及び修繕に関する実地調査を行い、通帳・領収書等の関係書類を検									
		果、事務の処理、書類の整備等は適正に処理されていた。							

※GL:グループリーダー